

# さまざまなマイボトル展開の動きについて

- 街をあげて、ウォーターサーバーを設置し、マイボトルを普及しようとする動き 例：パリ五輪、イギリス、香川、東京(水飲栓900カ所)
- 日本の主要団体・ネットワーク:mymizu、水Do！
- 観光での活用 例：西表島
- 社内・ビル・校内 例：サトー×象印、立命館大、京大
- リフィル可能なスポットがわかるアプリ等
- 今後の展開について

※PETボトルやワンウェイカップ削減を目的にするなら、広義にはリユースカップや家庭・職場用給水ボトル、紙カップ(できればリサイクル)、リユース瓶や缶等も対象になり得る。

# イギリスにおける展開

- ブリストルの市民団体City to Seaが開始した「リフィル(Refill)」

街中にリフィル(給水)スポットを増やそうという活動。カフェ等の店舗は水筒を持ってきた人に無料で給水するサービスを提供し、水道局の協力で新しくリフィルしやすい水飲み場も。これらのリフィルスポットはアプリで探すことができ、利用するとポイントを獲得したりSNSでコミュニケーションができる。ブリストル市内の登録店舗は300を越え、今ではイギリス国内ばかりか他の欧州の都市にも広がっている。※1

- ロンドン市では、英国最大の水供給処理会社「テムズ・ウォーター」とロンドン市が連携し、前端的に「refill」をサポート

「Mayor of London」という給水所は市内だけで2500。日本のコンビニのようにどこにでもある薬局「Boots」は飲料水売り場の隣に無料給水スポット「Rehydrate」を設置。※2

- ロンドン動物園を運営するロンドン動物学協会が2016年に開始したキャンペーン「One Less」

大手デパートのセルフリッジとパートナーシップを組み、ペットボトル入り飲料水の販売をやめることを宣言、動物園でも販売をやめて給水ステーションを設置。さらに多くの事業者、大学、コミュニティ等とともに、「リフィル革命」のイニシアティブを展開、ロンドン市や国連にもロビーイング。ロンドン市の環境委員会の意向とも合致し、ペットボトル削減のための様々な対策が施政に。※2

※1:<http://sui-do.jp/news/2903>

※2:<https://note.com/ayumidoi/n/ne3c53dfb7b81>

# 香川における展開

- (一社)アーキペラゴが運用
- うどん屋の貢献大
- オフィス版も開始  
(12件登録あり)

## OASIS MAP

オアシスマップ

40



・・・ お店などで水補給

124

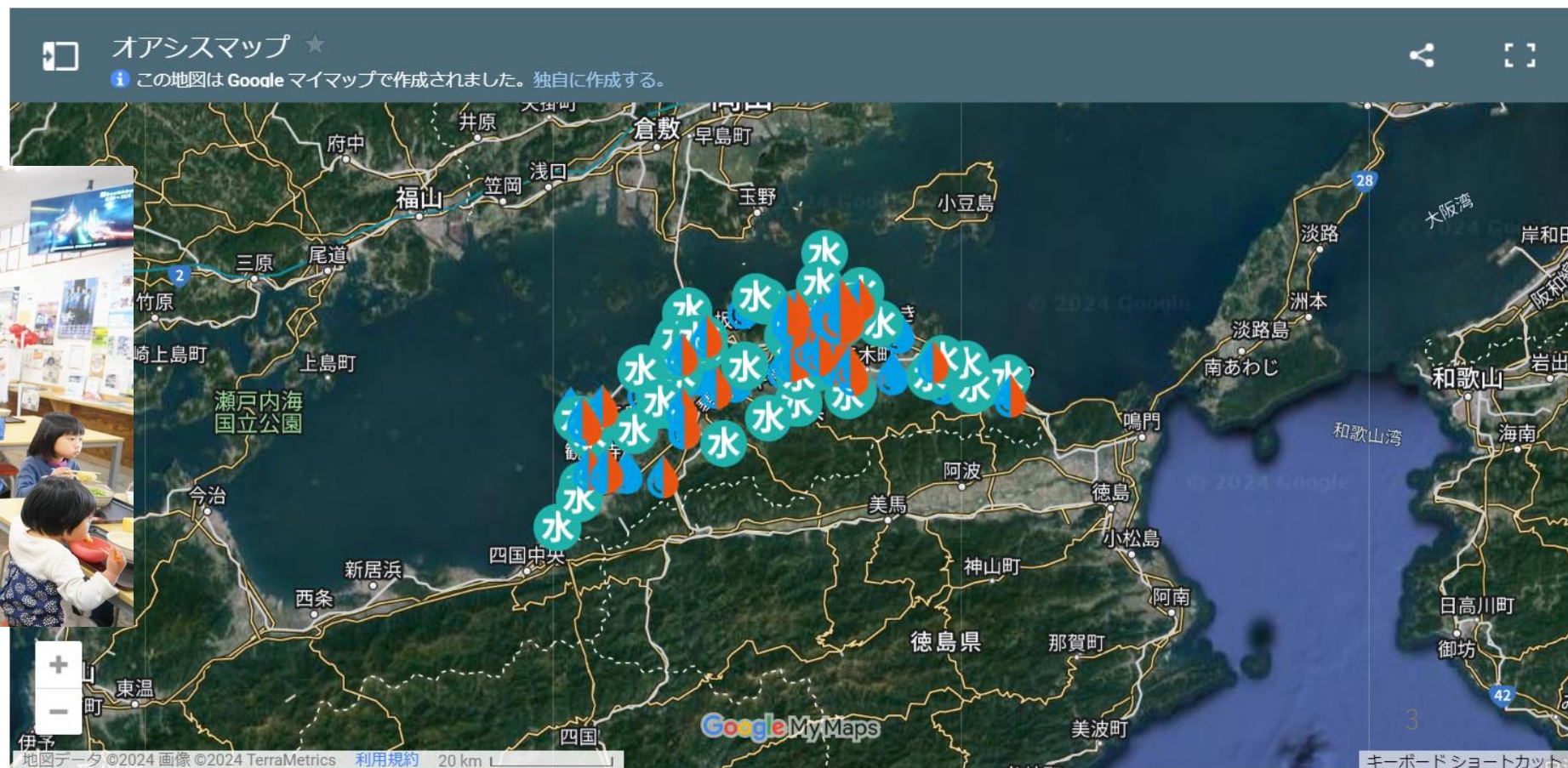


・・・ お店などで水・お湯補給

42



・・・ 公共の水飲み場（公園や図書館など）



<http://www.archipelago.or.jp/scf/oasismap/>

# 沖縄県八重山郡竹富町(西表島)

- 令和5年度ごみのポイ捨て・発生抑制対策等モデル事業(環境省・観光庁連携事業)【取り扱い注意】

観光周遊アプリにより、歴史・文化や自然の学びに繋がるミッションを通して地域の魅力や価値をストーリーにして来訪者と共有し、地域資源と来訪者との間に特別なつながりをつくる。併せて、アプリ利用時に竹富町の離島のマナーやルールに関する情報提供を行い、ナッジの考え方を活用して、ゲームを楽しむようにごみのポイ捨て削減や適切な排出に向けた意識改革や行動変容を促す。宿泊事業者やレジャー事業者より訪問客にリユースボトルの貸し出しを行い、ペットボトルの購入機会や持ち込み数を減らすことで、ごみの発生抑制を実現する。

## 観光周遊アプリ+ナッジでポイ捨て抑制含む行動変容



## インセンティブや見える化で利活用促進



ボトルデザイン

## 給水とボトル利用でペットボトルごみの発生を抑制



## ●アプリ：ボトル関連機能

ボトルのレンタル(紐づけ)

ボトルをレンタルする

ボトルのQRコードを読み込んでください

ボトルのQRコードを読み込んでください

ボトルをレンタルしました。

給水ポイントを確認

確認

リユースボトルのQRコードを読み取ることでボトル紐づけ  
・ボトルNoの入手方法も検討中

ペットボトル削減状況

ボトルメニュー

ペットボトルの削減状況

5段階で変化するイメージ

みんなが借りたボトルの数は

100

みんなが借りたボトルの数は

200

みんなが借りたボトルの数は

2

自分/全体で削減したペットボトル状況を表示  
・状況に応じて変化するイラストを表示

ボトルの軌跡とメッセージ

ボトルの軌跡を見る

3人

5回

●ボトルの軌跡

●ボトルのメッセージ

●過去の軌跡を地図上にマッピングして表示  
・同じボトルを利用した人が見えるメッセージ

# mymizu

※自治体アライアンス：  
オホーツク総合振興局  
(北海道)

御前崎市

亀岡市

北九州市

名古屋市

白馬市

福井県

## mymizuアプリ

マイボトルで給水しよう



カフェや公共施設の無料給水スポットを紹介。どこにいても気軽に水を補給できます。

アプリを詳しくみる

## 給水パートナー

給水スポットになろう



飲み水を提供できるお店や施設を募集中です。無料で簡単に登録できます。給水パートナーになりませんか？

詳しくはこちら

## mymizuパートナー

サステナビリティをはじめよう



企業や教育機関、自治体の方たちと取り組んでいます。給水をきっかけに、サステナビリティ活動の第一歩を一緒に踏み出しましょう。

パートナーシップについて

<https://www.mymizu.co/>

# サトー×象印×地球研プロジェクト

## ◆プロジェクト概要

- 2024年4月1日～9月30日 場所:サトーショールーム内カフェ 対象:サトー従業員200名(+追加150名)
- カフェにマイボトル洗浄機を設置し、洗浄機の利用回数と、各マイボトルに付与したIDをTaggingにより自動で計測。洗浄機の利用実績にもとづき算出したCO2削減量を専用アプリを通じて各個人へ表示。自身の行動による環境貢献を数値化と画像で可視化し、継続的な意識づけを実施。被験者に対し実験参加前、3カ月後、6カ月後にそれぞれ意識調査を実施し効果を検証。



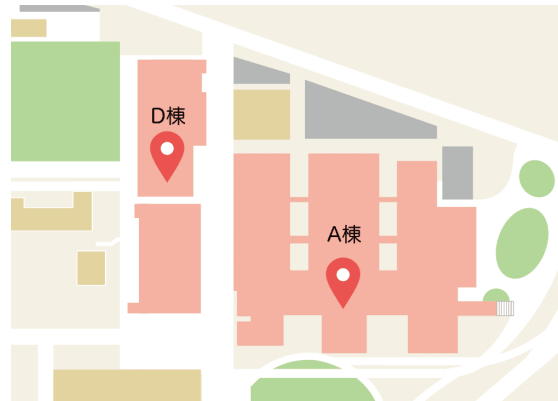
- ①マイボトルを手軽に洗浄できる環境をオフィス内に整備（洗浄機）
  - ②1日の中でマイボトルを繰り返し使用する行動モデルの実践を従業員へ提案
  - ③マイボトルを継続使用したいと思う仕掛け（環境貢献度の数値化）の提供
- これらによって、マイボトル利用が習慣として定着するかを検証する

◆今後の動きについて 年度内に、数社にて、類似の取組が実施される見込み。また、東京都と連携した普及も始まる予定。それらも踏まえつつ、研究会／コンソーシアム的な形で普及のためのノウハウを共有する場も構想する。

※万博会場内にもウォーターサーバーとマイボトル洗浄機が設置される予定。

# 立命館大でのウォーターサーバー設置

2020年9月から、新型コロナウイルスの感染防止およびSDGs達成に貢献することを目的に、各キャンパスの体育施設等に設置している冷水器を、マイボトル仕様のウォータースタンド(ウォータースタンド社)に設置変更。



政策科学部生120名(茨木キャンパス)へのアンケート調査結果概要(2023年9月、上原拓郎先生実施;参考データとしてご提供)

30%が定期的に利用している。

35%がペットボトルの利用が減少と回答。

48%が給水ステーションの数が少ないことが障害と回答

👉“多くの人が利用すると行列になり、授業時間までに給水できない可能性がある。”

[https://www.ritsumei.ac.jp/profile/pressrelease\\_detail/?id=372](https://www.ritsumei.ac.jp/profile/pressrelease_detail/?id=372)

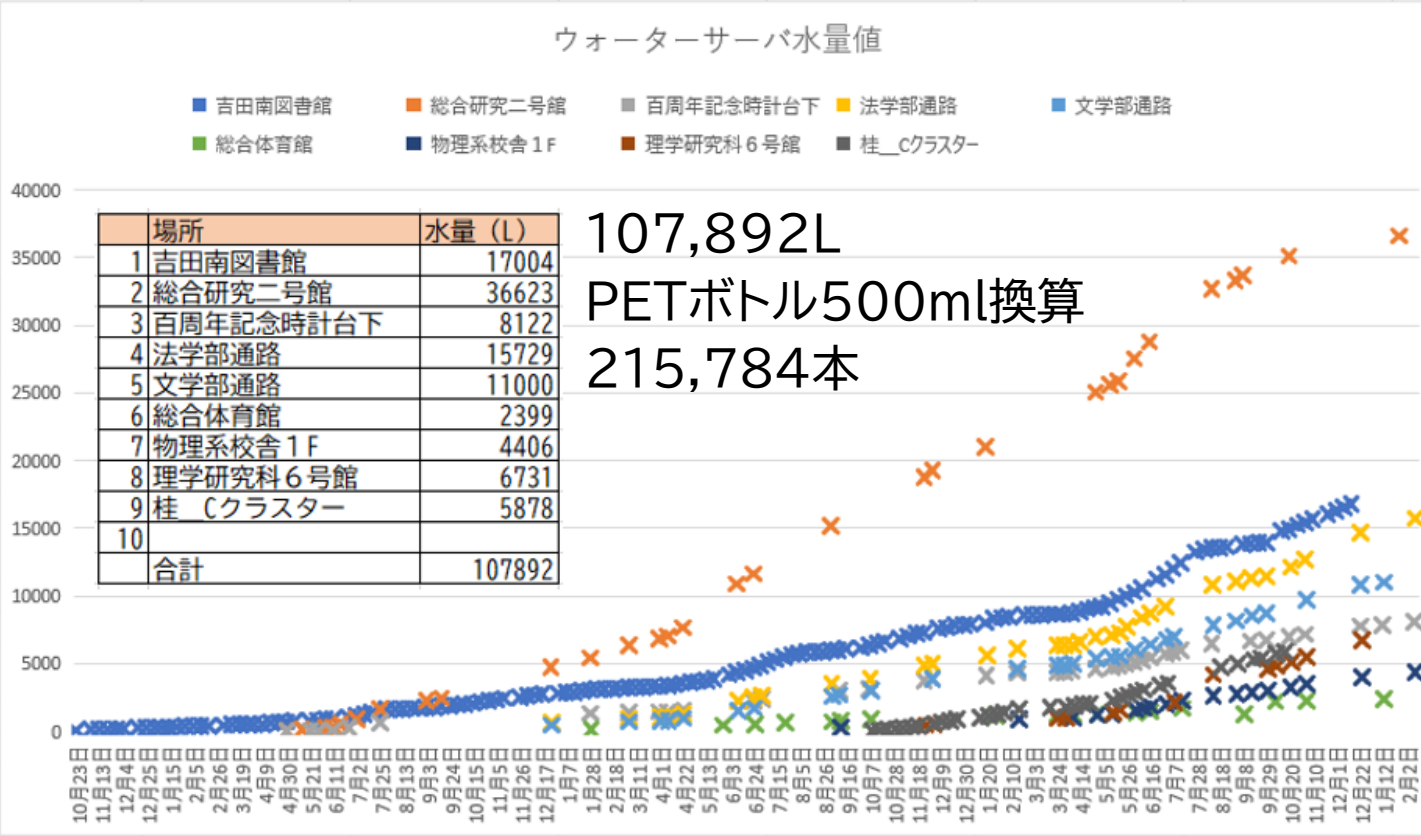
<https://www.ritsumei.ac.jp/sdgs/net-zero/action/water.html/>

# 京大でのウォーターサーバー設置トライアル

## プロジェクト概要

2020年から2023年12月末まで実証実験として水道直結型ウォーターサーバーを設置し、その後、各施設側へ継続の意思を確認。9台中6台が継続。3台は撤退。撤退理由は予算の確保と日々管理の維持困難。

| No. | キャンパス | 設置場所              | 設置時期    | 備考         |
|-----|-------|-------------------|---------|------------|
| 1   | 吉田    | 吉田南 吉田南図書館        | 2020/12 | 施設側へ管理移管   |
| 2   | 吉田    | 本部 時計台 B1 生協近く    | 2021/6  | 施設側へ管理移管   |
| 3   | 吉田    | 本部 文学部棟           | 2021/8  | 施設側へ管理移管   |
| 4   | 吉田    | 本部 法学部棟           | 2021/8  | 施設側へ管理移管   |
| 5   | 吉田    | 本部 工学部物理系校舎 1F    | 2022/7  | 2025/7 に廃止 |
| 6   | 吉田    | 本部 総合研究 2 号館南側 1F | 2021/6  | 施設側へ管理移管   |
| 7   | 吉田    | 北部 理学研究科 6 号館 1F  | 2022/7  | 施設側へ管理移管   |
| 8   | 吉田    | 総合体育館             | 2021/8  | 2/16 廃止    |
| 9   | 桂     | C クラスター C3 棟      | 2022/9  | 2025/7 に廃止 |



## 京大以外への広がり

○京都府立医科大学付属病院に12台設置

○第25回日本医薬品情報学会総会・学術大会



# リフィル可能なスポットがわかるアプリ等

| 名称           | 発信元  | WEB                                                                                                         | 特徴                                                                                                                                                      |
|--------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Tap          | オランダ | <a href="https://findtap.com/">https://findtap.com/</a>                                                     | 水道水その他、冷水、ろ過・浄水、炭酸水、味つき水の4種類を絞りこむ検索機能も付き、世界30カ国7,112の都市で利用できる「Tap認定レフィルネットワーク」を構築、シェイクシャックやスターバックス等有名店も名を連ねる。日本でも利用可能で、今後、世界100万店舗の登録を目指している。           |
| Refill       | イギリス | <a href="https://www.refill.org.uk/">https://www.refill.org.uk/</a>                                         | イギリス150地域、16,000カ所にまで給水スポットを増やし、各地域のコーディネーターが給水スポットの普及や水を買わない活動を精力的に展開。日本では『水Do!ネットワーク』と提携。                                                             |
| mymizu       | 日本   | <a href="https://www.mymizu.co/">https://www.mymizu.co/</a>                                                 | 2019年に登場した日本初の給水アプリ。レストラン・カフェ・ホテルなどを含む全国8,000カ所以上の給水スポットと提携し、検索可能。給水によって削減したペットボトルの数、CO2排出量や節約金額を可視化し、アプリで管理することもできる。清掃活動や講演会等も積極的に展開。                  |
| 水一 MUJI Life | 日本   | <a href="https://www.muji.com/jp/ja/stories/food/520171">https://www.muji.com/jp/ja/stories/food/520171</a> | 2020年、プラごみ削減の一環として無印良品店内に給水機を設置し、無料で誰でも給水できるサービスを開始。店内にて専用の詰め替えボトルも販売されるが、持参したマイボトルにフィルターを通した水道水をリフィルする事も可能。給水機が設置済の無印良品店舗その他、公共の給水スポットを検索できるアプリも同時に登場。 |

[https://plasticfs.jp/2021/07/20/not\\_buy\\_water/](https://plasticfs.jp/2021/07/20/not_buy_water/)

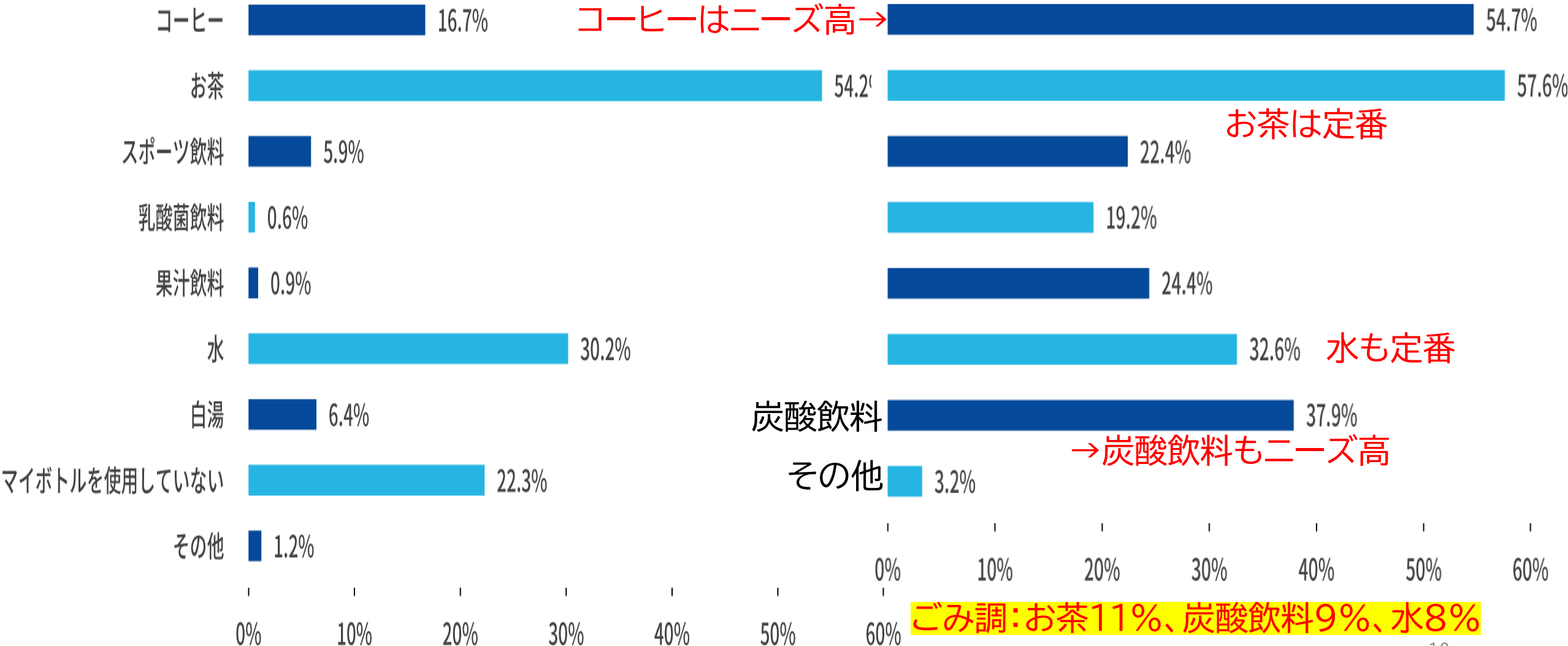
※京都市内の給水スポットはWEBから検索可能: <https://kyoto-kogomi.net/mybottle/#waterspot>

※民間企業(株)フィルズ: <https://www.go.fills.app/>

# 参考：リフィルする飲料について

## ▼マイボトルに入れている飲料

## ▼マイボトル以外で購入している飲料



# 今後の展開について

- 改めて、現在のインフラを総動員して、周知するためのキャンペーン実施と効果検証

京都市内にも、一定のインフラ(リフィルスポットやアプリ、ネットワーク)があることから、月か週を決めて、マイボトル活用強化イベントを実施。できれば、インバウンド対応を含めたい。

- 主流化に向けたストーリー作り

1)動物園や水族館、映画村、2)寺社仏閣、名水、3)ごみゼロ清掃活動、4)サブカル(アニメ、漫画)、5)健康・医療分野、6)文化・スポーツ、7)学会・コンベンション などと連携し、エコツーリズムや万博にもつながる動きに。

- 飲料種別に、効果的な提供方法を検討

1)お茶・水、2)コーヒー、3)炭酸飲料、スポーツ飲料、4)果汁飲料 など

※ドリンクバーのあるファミレスや、コンビニなどでの展開可能性？

※近大で実験実施( <https://www.kindai.ac.jp/news-pr/news-release/2021/11/034407.html> )→その後、システム開発は進んでいるようである。

- コミュニティ単位での取組支援

地域、学校、大学、職場、ビル、イベント・・・ ※他のプラ、3R対策も？